



特定非営利活動法人
ニッポン・アクティブ
ライフ・クラブ
ナルク
NALC 横浜
発行者 吉川 武

横浜市旭区鶴ヶ峰2-24-6
TEL 045-719-5001
FAX 045-719-5002
Email: nalchama@minos.ocn.ne.jp
http://www.nalc-hama.net/

第26回定時総会の結果について

事務局長 福江 孝夫

今年度の定時総会は書面での採決として、議案書に添付した回答書を5月31日までに返送していただくことをお願いしました。その結果を報告いたします。

◎5月31日時点の会員数：465名

回答者数：325名 (70%)

1/3以上の回答数なので、総会は成立。

◎第1号議案：令和元年度活動・決算・監査報告

賛成 286、反対 0、白紙 39

◎第2号議案：令和2年度活動計画・予算案

賛成 285、反対 0、白紙 40

◎第3号議案：令和2年度選任・退任運営委員案

賛成 285、反対 0、白紙 40

◎第4号議案：NALC横浜運営規則の変更案
(事務所移転による拠点所在地変更)

賛成 286、反対 0、白紙 39

新型コロナウイルス感染予防の自衛生活で
心身を衰えさせないために



以上の結果、すべての議案が可決、成立しました。

なお1名の会員から封書によるご意見を頂戴しました。今後の拠点運営の参考にさせていただきます。ありがとうございました。

また2枚の回答書に「議案書の表紙の絵、今年もすてきですね」との添書きがありました。5年前から杉 哲夫さん(湘南ブロック)にデザインをお願いしており、横浜拠点の誇らしい表紙となっています。

新型コロナウイルス感染症のため、2月下旬より拠点の活動は、ほぼサポート活動(事務所当番、自宅での事務作業など)だけとなっています。令和2年度の活動計画立案時はこれほどの影響を考慮していませんでした。ボランティア活動時間を従来のに戻すことは年度内でも難しいと覚悟せざるを得ません。今はナルク横浜の会員数維持・拡大に集中します。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

5月末会員数：465名、(男性：191、女性274)



ブロック	会員数	預託時間点数		奉仕時間	
		4月	5月	4月	5月
北	151	51	52	25	20
湘南	77	2	0	9	0
西	175	17	16	45	14
中央	62	26	20	1	0
合計	465	96	88	80	34

新入会員のひとこと

北ブロック

柏木 容子

私がナルクを知ったのは、自立支援ホームの友人からの紹介でした。

目が見えていた頃は自分で車を運転して自由にどこへでも行っていましたが、見えなくなってからは無理だと諦めていました。

でもナルクの送迎サービスで郊外の施設にも行けるようになり、気持ちが晴れやかになりました。

今後はナルクの計画されたイベントにも参加してみたいと思っています。

そして送迎ボランティアさんも増えることを願っています。

湘南ブロック

森川 一江

ひらつか市民活動センター主催のマッチング交流会で棟保さんからお話を伺い早速入会しました。私は平塚市民観光サポーターとして「ひらつか海岸ハマヒルガオ再生プロジェクト」で活動しており植栽活動は10回をかぞえます。育苗・植栽活動には地域中学校・高等学校のご協力を頂いております。総合公園にも植栽する計画を進めて、ハマヒルガオを身近で鑑賞してもらいたいと励んでいます。

人生の充実した時期と心得、NALCの活動へも一歩踏み入れ小さいお役立ちで頑張ってみようと思っています。

特集号「私の趣味」原稿を募集いたします

年1回特集号を発行することとして、昨年は「私の旅行記」を特集しました。

今年は「私の趣味」の特集号を企画いたします。ふるって応募ご参加ください。

内容：私の趣味 字数：600字程度（要写真添付1枚）

提出：8月末までに各ブロック長宛（メール・郵送いずれも可）

掲載：赤いくつ97号（10月号）に掲載予定です

「手づくりマスク」200枚寄贈

西ブロック 内田 成孝

同好会「ナルほど^{かい}絵」は地域貢献活動（手作りマスクを作ろう！）の呼びかけに素早く対応した。「ナルほど絵」は「針と糸」を友としたグループで、手作りマスクは得意分野であったが、新型コロナ渦中で、材料入手が一番困難な課題となった。しかし発想を転換するなどアイディアを駆使しての素早い動きで、見事にゲットすることが出来た！

デザインの決定・裁断作業・仕上げ作業は「密環境」防止のため事務所で4名あたり、縫製作業は各自宅にて7名で行った。

衛生面の配慮として、アイロン掛けによる殺菌効果を図り、個々にビニール袋に包装して「200枚」が完成した。

5月12日横浜市旭区社協「善意銀行」へ寄贈を行った。

後日、社協を通して配布先の7施設より感謝の意が伝えられた。



編集後記

新型コロナの影響で諸活動を自粛したため、今月号は2ページの編集といたしました。

コロナ対策で発令された「緊急事態宣言」が5月25日に解除されました。2月以降ナルク横浜もすべての活動が自粛となり定時総会も書面総会となりました。この間「なるほど絵有志による手作りマスクの旭区社協への寄付活動」や、ネットで「シルバー川柳」を紹介する「会員間の癒し活動」など新しい試みもありました。

これからも「自分の身は自分で守る」ことに変わりはありませんが、少しずつ活動の輪を広げましょう。

因みに本年度の活動計画の柱は「会員増強」です。

編集委員 増原 恵輔